

JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

8期—11号



2012.09.05

目次◆CONTENTS

はじめに／西村幸夫 01

From the President / Yukio NISHIMURA

2012年次第2回拡大理事会報告(6/16)／事務局 02

The Executive Board Meeting, 16 June 2012 / Secretariat Office

日本イコモス国内委員会研究会報告(6/16) 文化遺産の「完全性」に関する報告
／鈴木地平 06

Japan ICOMOS Study Session "A Report on Integrity for Cultural Heritage"
/ Chihei SUZUKI

世界遺産条約特別委員会

Japan ICOMOS Ad-hoc Study Group on the World Heritage Convention

第7回会合(6/16)、第8回会合(7/28) 議事録／事務局 09

Report of the 7th and the 8th Meeting of / Secretariat Office

Sustainabilityに関する国際的な議論／宮崎 彩 12

A Brief History of Sustainability Discussion / Aya MIYAZAKI

第36回世界遺産委員会 36th Session of World Heritage Committee

委員会報告／稲葉信子 13

Report of Committee / Nobuko INABA

ユース・フォーラム・セッション報告／中谷一穂、児玉千絵 15

Report of the Youth Forum, Kazan / Kazuho NAKATANI, Chie KODAMA

小委員会報告 Report of Subcommittees of Japan ICOMOS 17

第6小委員会／益田兼房 6th Subcommittee / Kanefusa MASUDA

第13小委員会／赤坂 信 13th Subcommittee / Makoto AKASAKA

「富岡製糸場と絹関連遺産群」を世界遺産推薦へ／松浦利隆 19

World Heritage Nomination of "The Tomioka Silk Mill and Related Industrial Heritage" / Toshitaka MATSUURA

アジアとヨーロッパにおける歴史的都市の保全管理に関する専門家会議「官民パートナーシップ(PPP)の役割」／山田幸正 20

Experts' Meeting "Managing Heritage Cities in Asia and Europe: the Role of Public-Private Partnerships" / Yukimasa YAMADA

琉球王国のグスク等の保存管理計画／岡田保良 22

Management Plan of Gusuku Sites and Related Properties of the Kingdom of Ryukyu / Yasuyoshi OKADA

京都会館「再整備」に思う／苅谷勇雅 23

Redevelopment Project of Kyoto-Kaikan / Yuga KARIYA

ルーマニアの文化財保存修復センター設立に向けた国際協力／館崎麻衣子 27

International Cooperation for the Establishment of the Preservation Restoration System on Romanian Cultural Heritage / Maiko TATEZAKI

インタビュー：ICOMOS国際専門家往来7. アンドレアス・ゲッツ氏／西村幸夫 28

Interview 7. Dr. Andreas Götz / Yukio NISHIMURA

「日本イコモスパートナーシップ」の紹介／事務局 29

A Note on "JAPAN ICOMOS Partnership" / Secretariat Office

お知らせ Announcements 30

事務局日誌 Diary 34

はじめに
西村幸夫



前野まさる 画

このところ日本イコモス国内委員会ではいろいろな分野で活発な議論が続けられています。

一つは、新たにスタートした技術遺産に関する第12小委員会(伊東孝主査)が産業考古学会と合同で、産業遺産の価値の考え方に関する議論を始めたことです。国際的にもICOMOSとTICCIHの合同の文書が締結されるなど、目に見える動きがある分野です。富岡製糸場と絹関連遺産群が世界文化遺産として来年2月には正式推薦書が提出されることが見えてきたこともあり、また産業遺産の世界遺産登録等に係る有識者会合(事務局内閣官房)が新たに設立され、その第一回会合が7月に開催されたこともあり、熱い議論が繰り広げられています。

また一方では、世界遺産条約特別委員会(岡田保良主査)において、今年11月に迫った京都での世界遺産条約40周年記念会合の最後にまとめられる予定の京都宣言とでもいうべき文書のあるべき内容についての議論が続けられていることです。これは、世界各地で繰り広げられている同種のイベントの最終とりまとめとしても位置づけられることから、幅広い目配りが必要です。同時に日本的なエッセンスも加えたいとこれまた議論に熱が入っています。

さらに、ほぼ3ヶ月ごとに開かれている日本イコモスの研究会においては、オーセンティシティの新しい定義づけの議論や歴史的都市景観(HUL)に関するユネスコ勧告をどのように日本で受け止めるかといったこれまたホットな議論がおこなわれています。

そこに加えて、鞆の浦については、湯崎広島県知事が埋め立て架橋の見直しを公表し、これから専門家集団としての日本イコモスの真価が問われることとなります。鞆の浦の問題を扱う第6小委員会(益田兼房主査)での議論も再び熱くなっていくことと思います。

事務局日誌

(2012年5月11日～2012年8月5日)



- 5/16 高橋 暁氏より“UNESCO Pacific World Heritage Workshop (Apia, Samoa, 5-9 September 2011) Final Report”を受領。
- 5/22 水戸市教育委員会より報告書「第10回全国藩校サミットin水戸 江戸の学び 水戸の学び」を受領。
- 5/30 世界遺産条約特別委員会第7回会合に向け、WGミーティングを実施。
- 6/4 ユネスコ・アジア文化センターより、“ACCU news No.385”を受領。
- 6/10 [JAPAN ICOMOS INFORMATION] 第8期10号発行、会員に順次発送。
- 6/12 定例会議を開き、第2回拡大理事会と研究会の内容等について協議。
群馬県より「シルクカントリー in 富岡製糸場」報告書を受領。
東京文化財研究所文化遺産国際協力センターより、「インド-日本文化遺産保護共同事業報告第3巻 アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究事業—第2窟、9窟壁画のデジタルドキュメンテーション」[アフガニスタン文化遺産調査資料集別冊第4巻 パーミヤーン遺跡資料集1 パーミヤーン谷中心部の文化的景観：1970年代]「各国の文化財保護法令シリーズ [12] イタリア「文化財景観法典」」[各国の文化財保護法令シリーズ [13] エジプト「考古遺産保護法、考古遺産保護法の施行規則」]“The conservation of cultural heritage in Central Asia Volume 7, Japan-Tajikistan joint research of cultural heritage Volume 5; UNESCO/Japanese Funds-in-Trust Project Preservation of the Buddhist Monastery of Ajina Tapa, Tajikistan Report on the Archaeological Investigations of Ajina Tapa (2006-2008)” “Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan Preliminary Report Series 6; Preliminary Report on the Safeguarding of the Bamiyan Site 2009, 2010 -9th and 10th Missions-”を受領。
- 6/14 第12小委員会(技術遺産)第1回会合を開催。
矢野和之氏より「建築遺産 保存と再生の思考 災害・空間・歴史」を受領。
- 6/16 日本イコモス国内委員会2012年度第2回拡大理事会、および世界遺産条約特別委員会第7回会合を開催。
- 6/27 Namhansanseong Culture & Tourism Initiativesより“The Namhansanseong Studies Series Vol.3”を受領
- 6/28 醍醐寺周辺の乱開発に関し、地元住民の訪問をうける。
- 7/9 世界遺産条約特別委員会第8回会合に向け、WGミーティングを実施。
- 7/12 広報企画会議を開き、インフォメーション誌第8期11号の編集方針を協議。
- 7/13 第12小委員会(技術遺産)第2回会合を開催。
- 7/20 矢野和之氏より“Technical Report on the Conservation and Restoration of Kumtura Thousand Buddha Caves”を受領。
- 7/28 世界遺産条約特別委員会第8回会合を開催。

日本イコモス国内委員会 団体会員(代表者)

佐渡市(高野宏一郎)

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部(三村申吾)

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議(松井一郎)

日本イコモス国内委員会 維持会員(代表者)

株式会社 尾田組(尾田芳信)

株式会社 鴻池組(高田守弘)

株式会社 都市環境研究所(小出和郎)

株式会社 ブレック研究所(杉尾伸太郎)

株式会社 文化財保存計画協会(矢野和之)

株式会社 トリアド工房(伊藤民郎)

「国宝松本城を世界遺産に」推進委員会(菅谷 昭)

西武建設株式会社(宮本文夫)

株式会社 小林石材工業(小林美和)

「善光寺の世界遺産登録をすすめる会」(加藤久雄)

株式会社 丹青社(渡辺 亮)

株式会社 ゴールデン佐渡(澤邊一郎)

(敬称略・順不同)